

文京区胃がん検診のお知らせ

50歳以上の文京区民の方を対象に、胃内視鏡検査を実施します。(胃部X線検査と胃内視鏡検査いずれかを選択して受診できます。)

胃内視鏡検査対象の方には、受診票が区から送付されますので、この機会に、ぜひ、胃がん検診を受けましょう。

※文京区胃がん検診で行う胃内視鏡検査では、あらかじめ鎮静薬を注射して行う意識下鎮静法での内視鏡検査は行えません。

	※胃内視鏡検査	胃X線検査
実施期間	令和3年6月15日(火)から令和4年1月31日(月)まで	令和3年6月15日(火)から令和4年1月31日(月)まで
対象の方	区 内 在 住 で	
	(1)令和4年3月31日迄に満年齢が偶数年齢になる50歳以上の方 (2)令和3年4月2日～令和4年4月1日の間に迎える誕生日で50歳以上の奇数年齢になる昨年度未受診の方	令和4年3月31日までに40歳以上になる方
検査項目	問診及び胃内視鏡検査 ※当院では、経口(口からスコープを挿入)、又は経鼻(鼻からスコープを挿入)のいずれかをお選びいただくことができます	問診及び、胃部X線直接撮影(バリウム)
実施間隔	2年に1回 今年度受診した方は、翌年度は、胃部X線検査を含め胃がん検診を受診できません。	1年に1回
申込方法	予約が必要です	
	受診票が届き次第、お電話にて当院までご予約下さい 受診票が届かない方は、以下の文京区のリンク先から申し込むか、 胃がん検診(胃内視鏡検査)受診票申し込みフォームはこちら 区健康推進課保健係 03-5803-1229までお電話の上、受診票をお取り寄せください	当院まで、お電話にてお申し込みください 電話03-3812-7360
費用	無 料	
その他	現在の受療状況等によって検診がお受けいただけない場合もありますので、詳しくは当院までお問い合わせ下さい 当院電話番号 03-3812-7360	

当院における内視鏡検査における 新型コロナウイルス(COVID-19)感染予防対策について

令和2年6月以降、国内の新型コロナウイルスの感染状況が落ち着く傾向にあり、当院でも、徐々に通常の内視鏡検査を再開することになりました。

内視鏡検査を受けられる患者様には十分な感染対策を行ったうえで検査をしていますが、つきましては、内視鏡検査のために受診された患者様には、新型コロナ感染予防の対応として、下記について、当日検査前に問診にてチェックをさせていただきます。

問 診

- ① 検査当日、発熱(平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安)、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁
嗅覚障害、味覚障害、頭痛、下痢 等などの症状がある方
- ② 酸素飽和度(SpO₂)が94%以下の方
- ③ 過去2週間以内に発熱があった方
- ④ 2週間以内に諸外国への渡航歴がある方
- ⑤ 2週間以内に新型コロナウイルスの患者やその疑いのある患者(およびそれらの方のご家族・同居者・職場の同僚)との
接触歴がある方
- ⑥ 新型コロナウイルスの患者やその疑いで、待機期間内(自主待機も含む)の方

内視鏡検査のために来院された患者様には検査前に必ず検温を行い、上記問診内容に一つでも該当所見がある場合やその他の症状も含めて新型コロナ感染の可能性が否定できない場合には、当日検査中止とすることがあります事をご了承下さい。

ご不便、ご迷惑をおかけしますが、患者様の安全を考えた対応であることをご理解・ご協力をお願い致します。
なお、感染状況に応じて情報は更新させていただきます。

一般財団法人 慈愛病院
消化器内科・内視鏡内科